



*The Door into  
Old and Rare  
Books*



# 西洋古典への扉

# 扉



2018

11月1日(木) - 18日(日) 10:00-17:00

東北大学附属図書館 本館多目的室

アクセス

市営バス「川内駅」から 徒歩6分  
市営地下鉄東西線「川内」駅から徒歩6分 / 「国際センター」駅から徒歩7分

主催

東北大学附属図書館 022-795-5911(代表)

協力

東北大学総合学術博物館、せんだいメディアテーク(公益財団法人 仙台市民文化事業団)

入場無料

# 平成30年度東北大学附属図書館企画展 西洋古典への扉

The Door into  
Old and Rare  
Books



この秋、東北大学附属図書館では本の歴史と秘密に迫る展示を行います。

現在わたしたちが目にしてる本の姿は、いつどのようにして出来たのでしょうか。

その答えは、数百年も昔、西洋で発明された活版印刷術に隠されています。ドイツ語、イタリア語、ラテン語など難しい言葉で書かれたこれらの本を、遠い国、古い時代の近寄りたいたいものと思いませんか？

内容がわからなくとも、実は誰でも「本の魅力」を味わうことができます。古い本には、現代の出版文化につながる、とても人間らしい工夫と努力の跡がぎざまれているのです。

ご覧になった方々が、この展示を通して西洋の書物を楽しんで学んでいただければ幸いです。



本文と余白の秘密

## 記念講演会

### 「活版印刷の発明者・グーテンベルク」

小川知幸氏

東北大学総合学術博物館

グーテンベルクの活版印刷術が真に発明したものと写本から継承したものを解説します。

### 「金属活字組版の実際」(ワークショップ)

菊地 淳氏

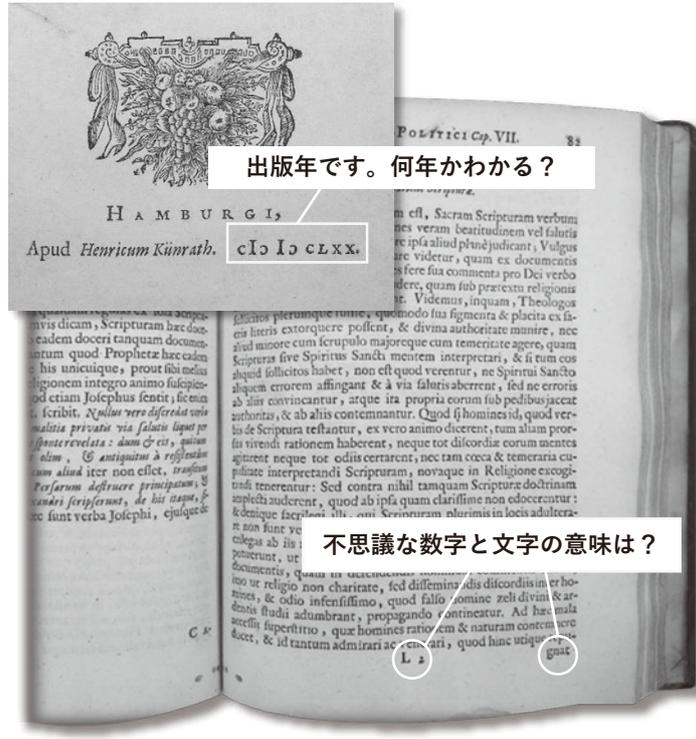
ハリウコミュニケーションズ株式会社

昭和時代に活躍した活版印刷の実演を通して、金属活字や組版の手順などを紹介します。

日時 11月14日(水)  
13:00 開場 13:30 開演

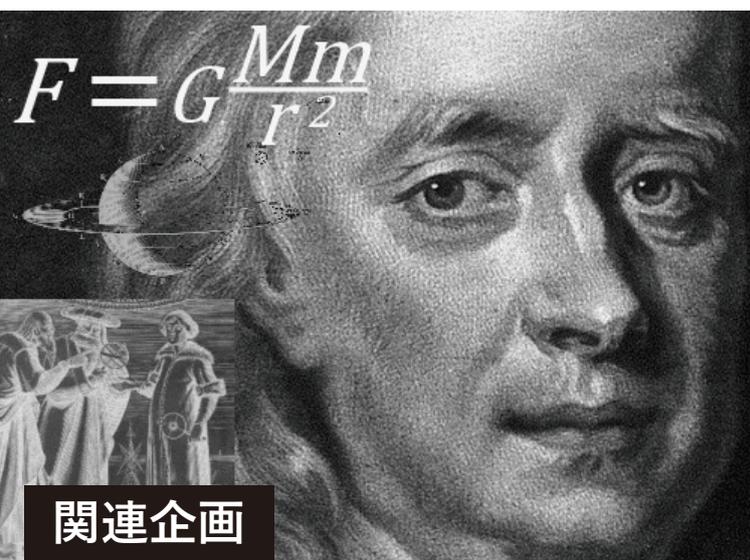
会場 東北大学附属図書館本館1階  
フレキシブルワークエリア

※参加希望の方は、直接会場にお越しください。



出版年です。何年かわかる？

不思議な数字と文字の意味は？



総合学術博物館・北青葉山分館 連携 展示

# 黎明の自然科学

Dawn of Natural Science through Rare Books

2018 11.1 (木) > 18 (日)  
理学部自然史標本館 (北青葉山キャンパス)

- 仙台市地下鉄東西線青葉山駅下車、北1出口より徒歩3分
- 開館時間 10:00~16:00 (月曜休館)
- 入館料 大人 150円 小/中学生 80円
- ☆ 東北大学教職員および学生は身分証提示により入館無料

関連企画